

(学年) 第1学年、(教科・科目) 情報科・情報 I

一斉学習

(単元) 情報デザイン

(本時のねらい)

コミュニケーション手段の発達、情報デザイン、プレゼンテーションの特徴を理解し、情報通信ネットワークを活用して効果的に情報発信を行うために必要な基礎的な知識と技能を習得させる。さらに、前時までに学習した著作権や色相環などの知識を活用し、自身の好きなことを紹介するプレゼンテーションを作ることができる。

(ICT 活用方法)

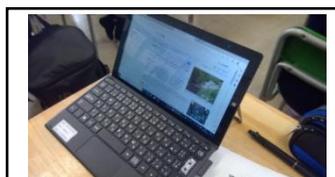
自身の紹介をする際に、一人一台端末を用いてプレゼンテーション資料を作成する。コンピュータ室は、機能面において画像等の挿入に制限がある。そこで、一人一台端末を活用し、幅広く機能を用い、作成する。また、電子黒板にデザインの例を提示することで、操作が苦手な生徒に対しての支援も行う。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 10分	・ ネット上の画像の使い方を再確認する。	・ 著作権の復習を行い、画像の使い方に留意させる。	
展開 35分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の紹介したいものを考える。 ・ プレゼンテーション資料を作成する。 ・ 画面切り替えやアニメーションを設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 題材について幅広く考えさせる。(ゲームやアニメの話題でも可能とする。) ・ スライドは、6枚以上、画像は2枚以上などの条件を提示する。 ・ 作成途中で、再度、使用写真を著作権の視点で考えさせる。 ・ ほかの生徒との見せ合いを通して、課題を高め合う環境を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ デザインテンプレートを様々選択し、自分に合うものを選択する。 ・ 画像の挿入の仕方についても、エクスプローラーとの関連を重視し、端末を活用する。 ・ タブレットモードに変更後、持ち歩き見せ合う。

まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色使い等について、「見やすく」「分かりやすい」スライドとなっているか再度確認をさせる。 ・教育クラウドプラットフォームを活用し、課題を収集する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育クラウドプラットフォームを活用し、データを収集する。
-----------	---	--	---

(授業の様子)



端末での調べ学習



作成過程 1



作成過程 2

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

以前、文書作成ソフトを学習した際に「自分の誕生日パーティの招待状を作ろう」という題材で行い、アンケートからも非常に関心が強いことが分かった。今回のスライド作成でも、「自分で1からデザインして作る」ということに生徒は非常に熱心に取り組んでいた。自分の好きなことを紹介するというかなり広いテーマでの作成にしたことが、意欲的に取り組む要因の一つになったと考えている。課題としては、写真の利用である。著作権の観点から、教育上許される範囲を判断することが難しかった。

プレゼンテーション作成において、あらかじめ計画を練り、情報を調べ、作成するという流れは、時間の都合上、作ることができなかった。次年度以降は、時間を豊富に確保し、計画、実行、評価、改善を行っていきたい。